2006 年 6 月 12 日 トーエイ工業株式会社 電子機器部

「常駐メモリの保護」オプションの変更手順

HDD KEEPER のパスワードを入力し、管理者モードの設定画面を表示します。 (パスワードを入力させる手順は製品付属の説明書をご覧下さい。)



下矢印キーを一回押して「オプション設定」 に移動して Enter キーを押します。

オプション設定画面が表示しましたら、下矢 印キーを 5 回押して「常駐メモリー保護」に 移動します。スペースキーを押して、「はい」 を「いいえ」に変更します。

オプション設定
CMOS復旧:[いいえ]
マルチプ-ト:[いいえ]
ユ-ザ 選択:[しいえ]
非正常終了後にスキャンディスクの実行しない:[はい]
低レベルフォ-マット:[許可]
常駐メモリ-保護:[いいえ]
必ずハ-ドディスクのブ-トする:[いいえ]
隠しパーティションを除外して起動させる: [いいえ]
F10キ-の押すタイミングを表示する:[いいえ]
MBRを保護する: [はい]

「いいえ」に変更しましたら、ESC キーを押して、「管理者モードの設定」に戻ります。 下矢印キーを押して、「閉じる」に移動して Enter キーを押します。 内容の変更について確認メッセージが表示されますので Y キーを押します。

ユーザー選択画面が表示されましたら、起動モード(Default User は保護モードを表します) を選択して起動して下さい。

起動パーティションの選択画面が表示する場合は、通常は先頭を選択して Enter キーを押 して下さい。PC 機種に機種によってはハードディスクの先頭に隠しパーティションが存在 する場合があります(DELL の PC など)。この場合は上から2番目を選択して下さい。

以上